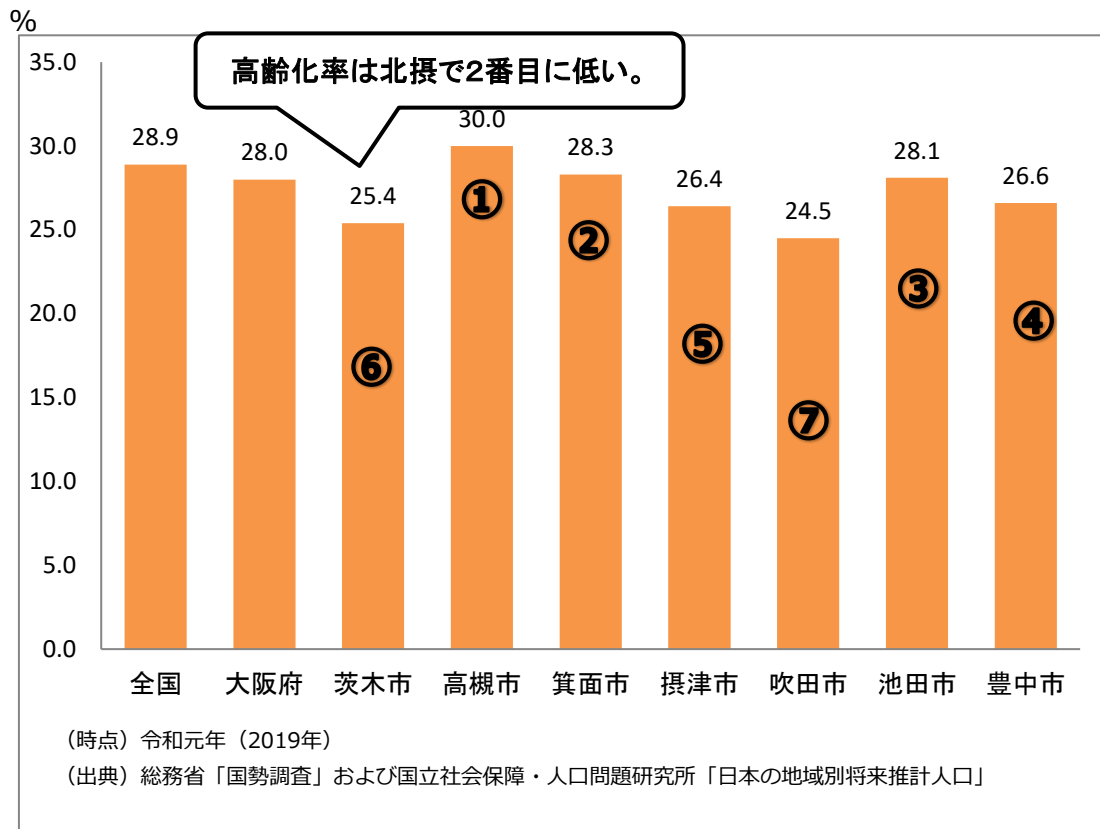
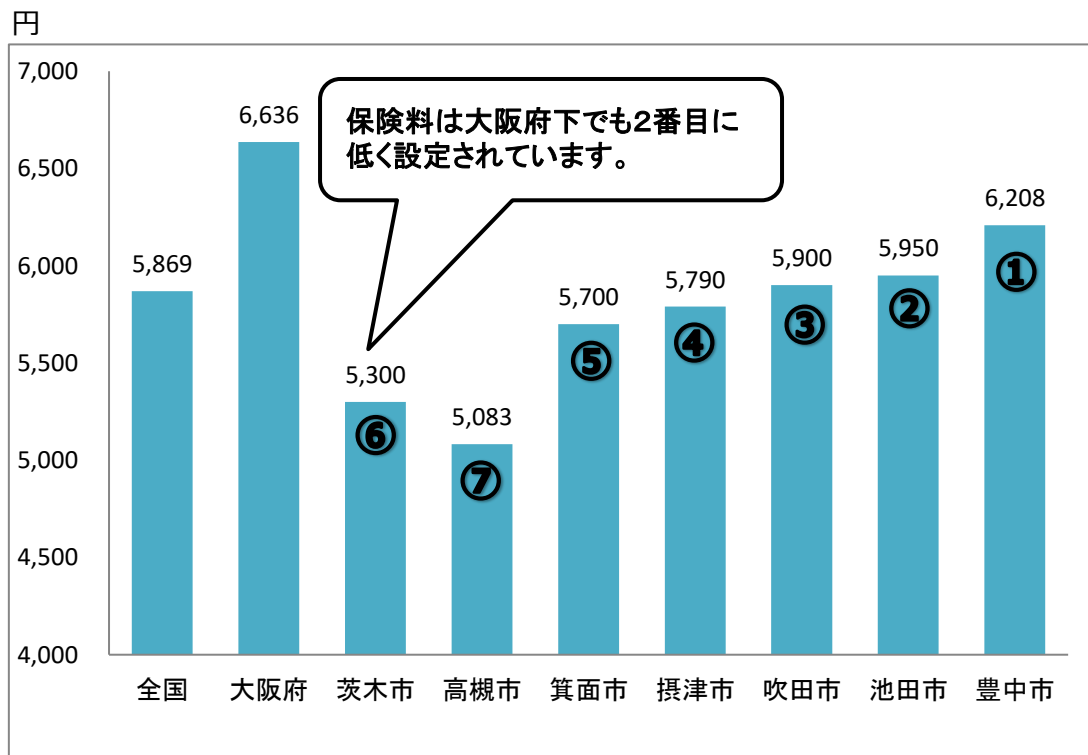


## ■ 高齢化率の状況

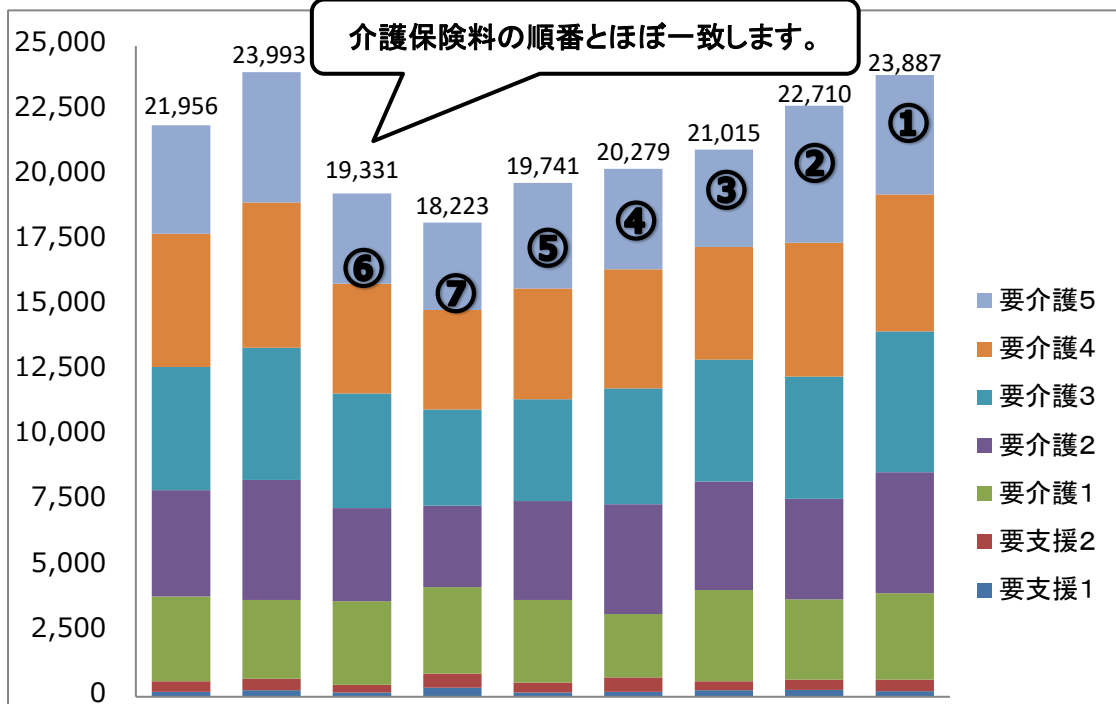


## ■ 第7期(平成30年から令和2年度)介護保険料(月額)



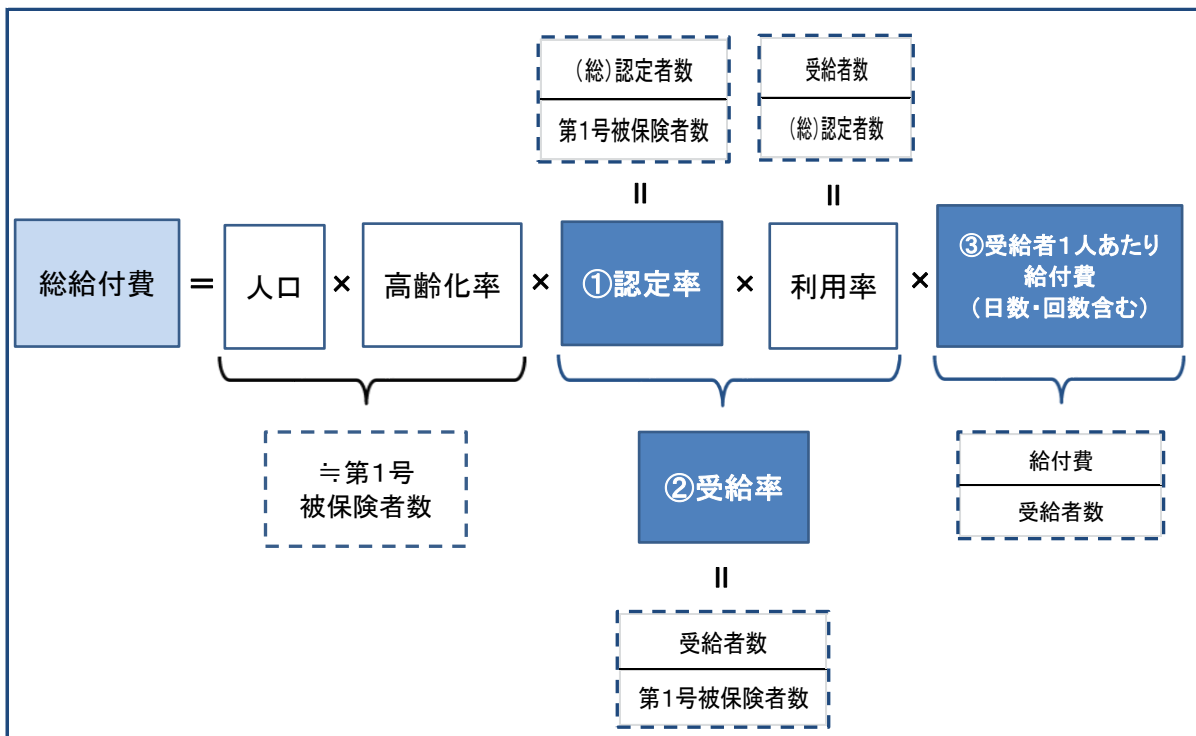
## ■ 第1号被保険者一人あたり給付月額

円

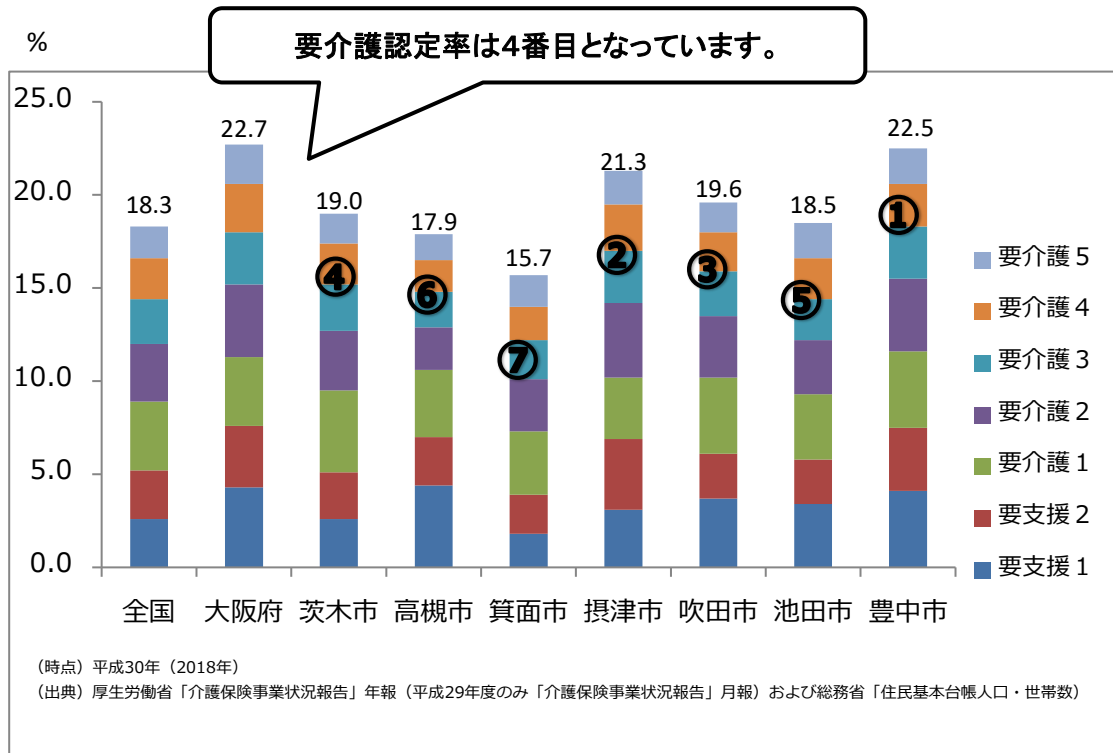


全国 大阪府 茨木市 高槻市 箕面市 摂津市 吹田市 池田市 豊中市  
 (時点) 令和元年(2019年)  
 (出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(平成29、30年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

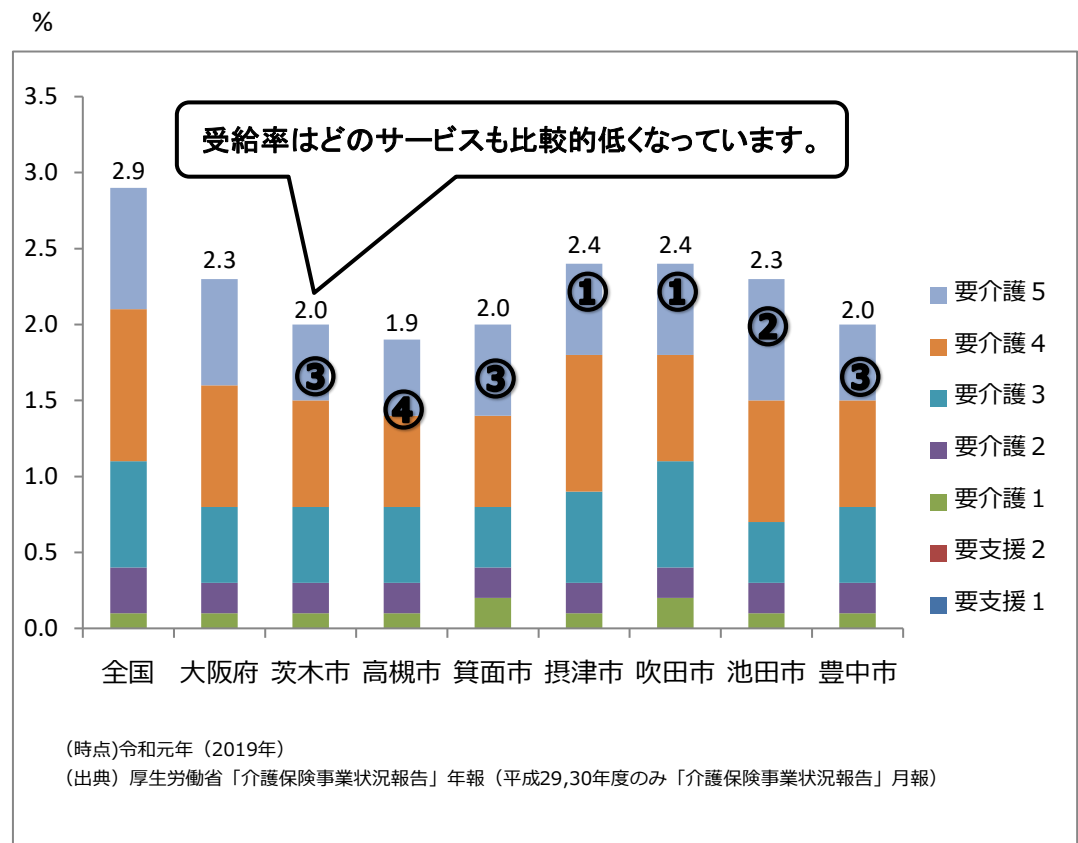
## ■ 給付費と3つの要素との関係



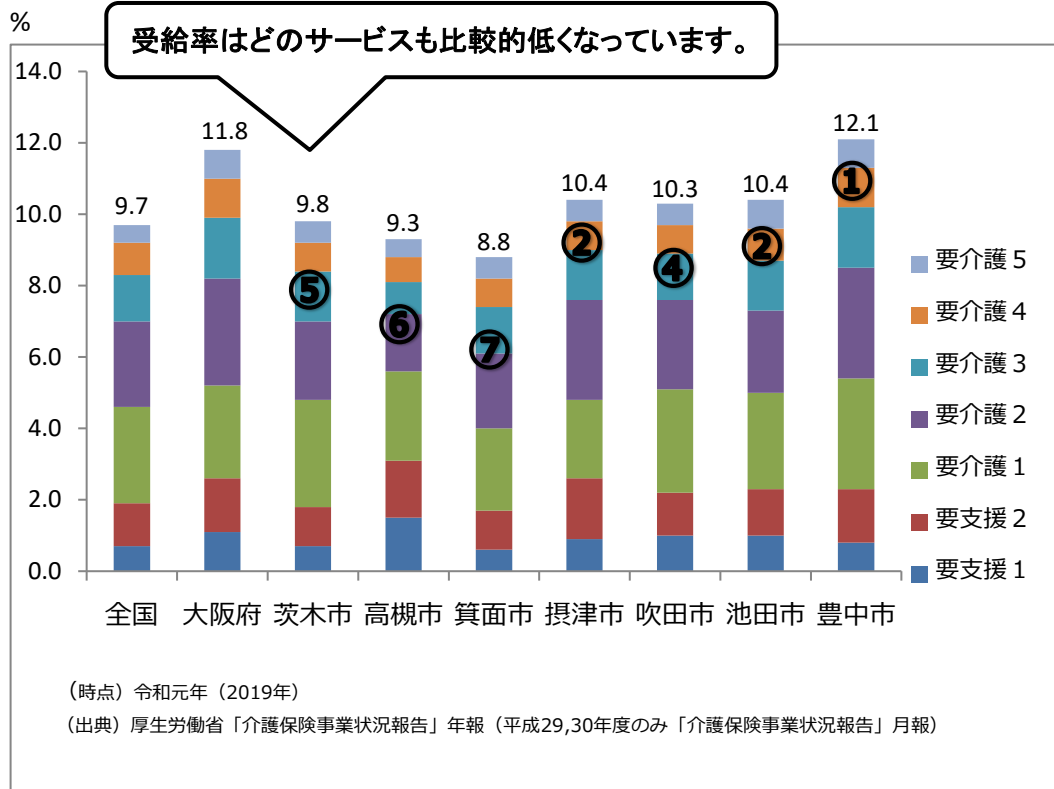
## ■ 要介護度別認定率(年齢・性別 調整後)



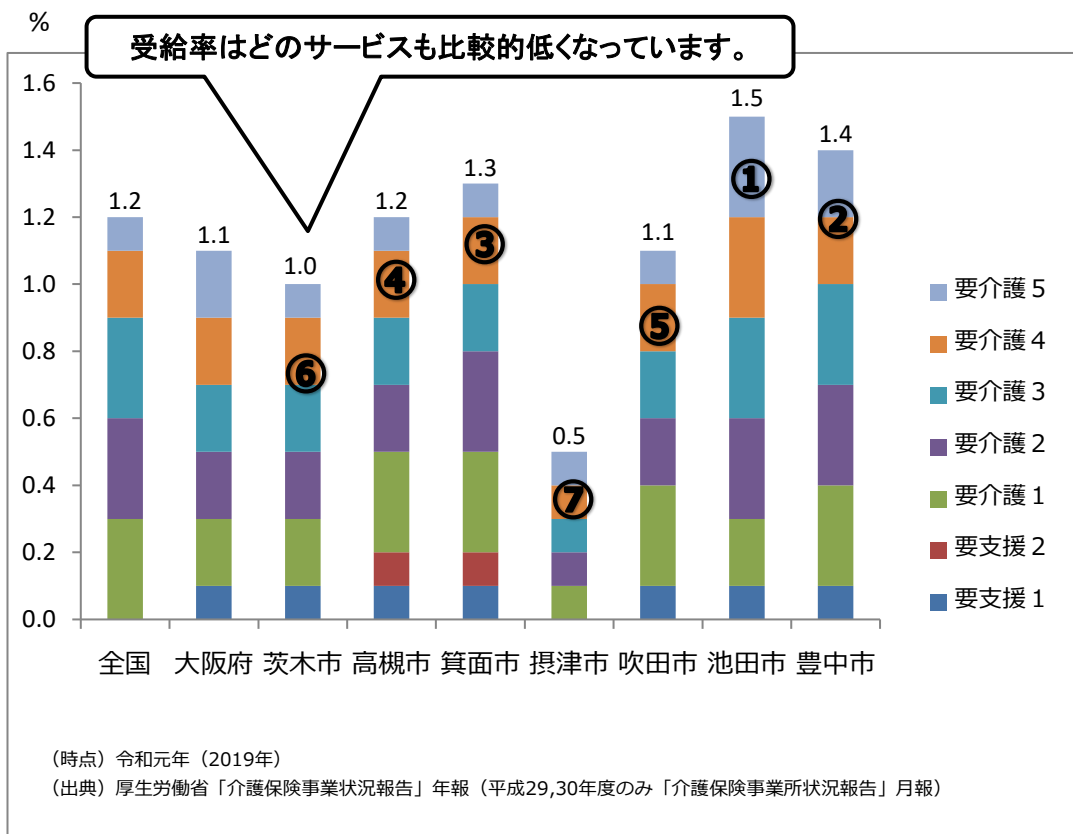
## ■ 受給率(施設サービス)(要介護度別)



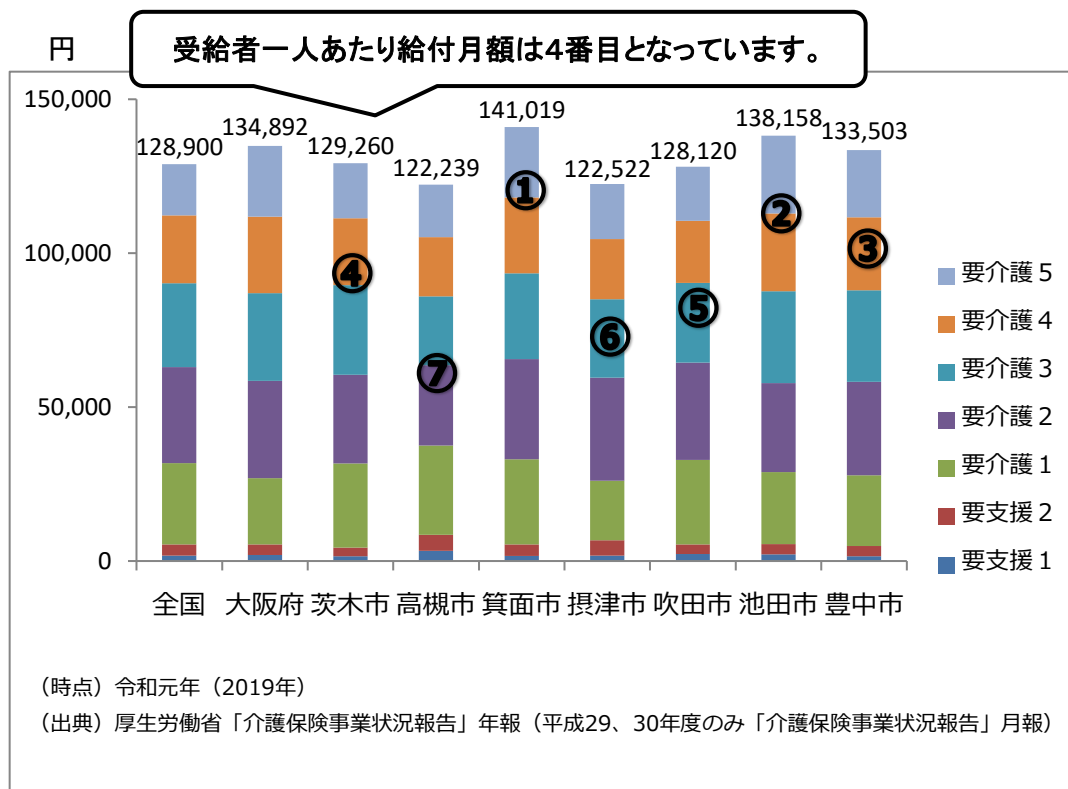
## ■ 受給率(在宅サービス)(要介護度別)



## ■ 受給率(居住系サービス)(要介護度別)



## ■ 受給者一人あたり給付月額(円)(在宅および居住系サービス)



## ■ 茨木市の傾向

①高齢化率が低いにもかかわらず、要介護認定率(年齢・性別調整後)が全国平均を上回っていることから、要介護認定申請をする方が多い傾向にあると言えます。

②要介護認定率(年齢・性別調整後)が高いにもかかわらず、受給率は全国平均を下回っていることから、認定を受けた後サービスに結びついていない、もしくは必要性の低い認定申請が多い可能性が考えられます。

③第1号被保険者1人あたり給付費は全国平均よりも下回っていることから、介護サービスの利用状況は適切であり、その結果介護保険料が全国平均よりも低くなっています。